

こともあり、今後の運営に負うこととなります。

#### イ 地域活動への参加

企業は、地域社会の一員として、地域の歴史、文化、慣習などを理解・尊重していくことが大切です。

資源循環工場の各事業者は、商工会や自治会に加入し、地域行事などに参加しているほか、立地した事業者により事業者協議会を結成し、地元の祭りや花火大会などに共同して参加しています。

監視員・住民協議会の方々への『資源循環工場に、今後、期待すること』についてのアンケートの結果では、「安全な操業と環境への配慮をさらに徹底し、他の施設の見本になる。」「リサイクルをもっと推進し、環境問題に貢献する」の項目に多くの回答を得ています。

こうしたことから、資源循環工場の特性を生かし、地域の環境問題への貢献などを通じ、地域との交流・貢献を図っていくことも期待されます。

資源循環工場が、地域の一員として地域に親しまれ、信頼を得る工場となるためには、更に一層の地域活動に努めていく必要があります。

#### 【監視員・住民協議会へのアンケート】

Q 資源循環工場について、今後、期待することは何ですか。	
回答数（回答率）	
159(42%)	① リサイクルをもっと推進し、環境問題に貢献する。
103(27%)	② 雇用をもっと増やし、地域に貢献する。
242(64%)	③ 安全な操業と環境への配慮をさらに徹底し、他の施設の見本になる。
129(34%)	④ 地域との交流の機会を増やし、地域に親しまれる工場になる。
148(39%)	⑤ リサイクルだけでなく、地域が便利になるような周辺環境の整備も進める。
27( 7%)	⑥ その他

\*回答数376名、(回答率)は回答者数(376)に対する回答数の割合